

blanClass

頭も、からだも、心もガンガンつかって考える

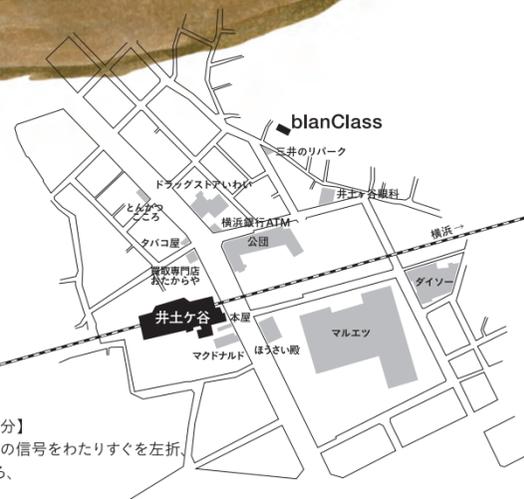
いよいよblanClass拡張計画が始動します。「blanClass拡張計画」は、毎週土曜日のLive Artはそのままに、収まりきらない企画をほかの曜日に移して展開する試みのこと。それぞれ月1回のシリーズ、2つのCAMPトーク [translations] (木曜夜) と [真夜中のCAMP] (土曜深夜)、杉田敦 [ナノスクール] (金曜夜) がはじまり、毎週水曜夜には、秦雅則「BC写真大学」も開校? します。さらに増山士郎 特別講座 [レジデンス・助成金等応募対策講座] (11月-12月/全4回要予約) も行ないます。(真島竜男レクチャー [どうして、そんなにも、ナショナルなのか? (仮)] は1月スタート)。

拡張と言っても、突然変異的な計画ではなくて、これまでの活動のなかで起こってきたことの延長上にある変化に過ぎません。そもそもblanClassは当初から、あらかじめ答えを設定して、作家や作品をはめこむようなことは極力避けてきました。なぜなら芸術というものが、あくまでも (広い意味で) 表現ありきで、その周りに起こる事象を丁寧に拾いあげることがもっとも重要だと信じているからです。

「自然に変化した」と言ったら言いすぎかもしれませんが、今回コラボレーションすることになった杉田敦、CAMPの井上文雄、真島竜男、BC写真大学校長の秦雅則、各氏との個別な対話のなかに、その変化の「種」のようなものが見えたのは間違いありません。

「頭も、からだも、心もガンガンつかって考える」とは、BC写真大学の紹介文のなかで、秦雅則がつかっているフレーズです。9月までのチラシに私が書いた文章「からだをつかって考える」に対する、秦アンサーだったのでしょ。私もハツとして、その文言を拝借しました。これからは、からだどころか、持っているものを総動員して、なおかつ全天候型でいきましょう。

小林 晴夫



ブランクラス

Live Art & Archive
〒232-0006 横浜南区南太田 4-12-16-2F
info@blanclass.com
ディレクター: 小林 晴夫 波多野 康介 三木 義一
<http://blanclass.com>

アクセス【京浜急行線一品川駅から約35分、横浜駅から約15分】
京浜急行 [井土ヶ谷駅] (横浜駅から普通下り5駅) 改札出て正面の信号をわたりすくを左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClass看板がある細い段々を上がって右の建物2階

2012 | 1

sun.	mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.
	10/29 大久保 潤 12:00-19:00 無料	10/30 大久保 潤 12:00-19:00 無料	10/31 大久保 潤 12:00-19:00 無料	1 大久保 潤 12:00-19:00 無料	2 大久保 潤 12:00-19:00 無料 杉田 敦 nano school #1 15:00- 19:30- ¥1,200・学¥1,000	3 大久保 潤 12:00-17:00 無料 飯沢 耕太郎 15:00- 19:30- ¥1,000・学¥800
4	5	6	7 BC写真大学 17:30-	8 CAMP [translations] 20:00- ¥1,200・学¥1,000	9 田中 功起 19:30- ¥1,200・学¥1,000	10 進藤 環 19:30- ¥1,000・学¥800
11	12	13	14 BC写真大学 17:30-	15	16	17 奥村 雄樹 19:30- ¥1,200・学¥1,000 真夜中のCAMP 23:30- ¥1,200・学¥1,000
18	19	20	21 BC写真大学 17:30-	22	23	24 出張blanClass @CSLAB by スチューデント 12:00-20:00 入場無料 東京造形大学内 CSLAB
25	26	27	28 BC写真大学 17:30-	29 増山 士郎 [レジデンス・助成金等 応募対策講座] 19:30-21:30(要申込み)	30 増山 士郎 [レジデンス・助成金等 応募対策講座] 19:30-21:30(要申込み)	

2012 | 2

sun.	mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.
						1 佐々 瞬 19:30- ¥1,200・学¥1,000
2	3	4	5 BC写真大学 17:30-	6 増山 士郎 [レジデンス・助成金等 応募対策講座] 19:30-21:30(要申込み)	7 増山 士郎 [レジデンス・助成金等 応募対策講座] 19:30-21:30(要申込み)	8 中崎 透 19:00- ¥1,300・学¥1,100
9	10	11	12 BC写真大学 17:30-	13 CAMP [translations] 20:00- ¥1,200・学¥1,000	14 杉田 敦 nano school #2 19:30- ¥1,200・学¥1,000	15 シネイド・オドネル 19:30- ¥1,200・学¥1,000
16	17	18	19 BC写真大学 17:30-	20	21	22 山城 大督 19:00- ¥1,800・学¥1,600 真夜中のCAMP 23:30- ¥1,200・学¥1,000
23	24	25	26 お休み	27	28	29 お休み
30	31					

Live Art

10.29[月]ー11.3[土] | 写真展

大久保 潤 でかける！
12:00ー19:00(最終日のみー17:00) 入場無料

潤さんはあらかじめこれを撮ろう、あれを撮ろうと決めてはいるわけではなく、その場にあるものにばっと飛びかかろうとシャッターを切っている。構図や画面構成にも、どちらかといえば無頓着で、画面が少し傾いたり、手前や奥がボケたりしているものも多い。でも、そういう写真の「完成度」など、どうでもいいと思わせてくれる天真爛漫なパワーがあふれ出ている、そのエネルギーがまっすぐに伝わってきたのだ。もしかすると彼がやり続けているのは、写真という表現行為の原点回帰なのではないだろうか。(飯沼耕太郎)

11.3[土] | 大久保潤展 関連トーク

飯沼 耕太郎 天然写真家、現る！
15:00ー ¥1,000・学生 ¥800

11.9[金] | コレクティブ・アクト、パーティシペーション

田中 功起
不安定なタスク#2、非常食を食べながら名前について話す
open 18:00 start 19:30 ¥1,200・学生 ¥1,000

特殊な事態が生じ、一時的にひとが集まり、その状況に対処する。これはアートの文脈においても、普段の生活においても起きることです。blanClassでのプロジェクトではこの特殊な状況における対処、反応、経験をすこしゆるやかな枠組み、いくつかの未成熟な、おぼつかないアイデアを元に、シリーズで参加者とともにを行い、考えてみたいと思っています。今回は非常食を食べながら、参加者それぞれに自分の名前について話していただきます。自分の名前にまつわる歴史(誰がその名前を付けたのか、名前との付き合い方など)、その名前が意味すること、自分の名前と両親もしくは子どもの名前との関係、そうした名前についての短い話を考えてきてください。名前について話しましょう。

11.10[土] | 公開制作

進藤 環 山をつくる
open 18:00 start 19:30 ¥1,000・学生 ¥800

写真を切り、貼りつけて、コラージュをする。その行為を繰り返す。過去に感じた感覚をどう引き連れて今ここに定着させるのか。支持体が持つ感覚と分離/結合させ、「今まさに見ている」状態をつくる、考える。様々な場所で撮影したコラージュの素材となる写真をスクリーンに映し、それらを組み合わせた公開作業を行います。

11.17[土] | セミナー

奥村 雄樹 多元宇宙の缶詰
open 18:00 start 19:30 ¥1,200・学生 ¥1,000

1963年、赤瀬川原平は「宇宙の缶詰」を制作した。缶詰の中身を空け、ラベルを内側に貼って閉じること、宇宙全体を反転させて閉じ込めたのだ。しかし宇宙が定義上「すべて」を意味するならば、そのとき缶の「外側」には何があるのか。また、宇宙が単一だとしたら、この装置の重層は何を意味するのか。今回は、各自が「宇宙の缶詰」を実作。缶の中身をシェアしつつ、ゲストによる多様な解釈を通じて上記の問題について考える。 ※それぞれ好きな缶詰(パッケージが獣のもの)を持参のこと。事前に必ずこちらをお読みください。
www.yukiokumura.com/canned_multiverse

11.24[土] | 特別出張企画!!
出張blanClass @ CSLAB by スチューデント
代替energy

12:00ー20:00 入場無料 会場:東京造形大学内CSLAB
代替energyは未来のenergy? それともenergyとはなにか? 学校や専攻の枠を超えて実験的な表現の試行、交流の場としておこなってきた blanClassの定番企画、スチューデントナイトが、CSLABへ出張することになり、参加者を公募しました。スチューデントたちへのミッションは、あらゆるしがらみを超えて、正面からでも斜めからでも、どんなフォーマットでも構わないから、あるべき未来のenergyを考えて、かたちにすること。

CSLABとは、東京造形大学内にできた学生主体で運営をする「もうひとつの大学」。これまでの大学教育の枠をこえて、さまざまな企画を実践している。

〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町1556 東京造形大学内CSLAB
http://www.zokei.ac.jp/cs-lab/

アクセス JR横浜線 相原駅よりスクールバス5分(徒歩15分)
http://www.zokei.ac.jp/smenu/access.html

12.1[土] | パフォーマンス

佐々 瞬
あの人の紹介/読んでみたものの、大きさに言えば許しがたい
open 18:00 start 19:30 ¥1,200・学生 ¥1,000

あの時代に生き、ある苦勞をした両親を親に持ち、私は少し違う生活習慣を持つ、あの人、そんなあの人を、紹介します。



2012.03.10 佐々 瞬 それらの日々をへて、あの日がやってくる

12.8[土] | ヤミナベ

中崎 透 ヤミナベ
start 19:00 ¥1,300・学生 ¥1,100

特に難しいことはなくてですね、「やみ綱」というやつをやってみたくらいです。とりあえず皆で食料を持ち寄って、暗闇の中で縄をするっていう、あれのことです。参加者は食べ物何か持参してください。

12.15[土] | パフォーマンス

シネイド・オドネル the title is okay | タイトルはOK
open 18:00 start 19:30 ¥1,200・学生 ¥1,000

シネイド・オドネルは、領土問題で慢性的に揺れる、北アイルランドに17年間居住するアイルランド人としてのアイデンティティーをもとに、フェミニズムや政治問題を彷彿させるハードコアパフォーマンスを多く行っているパフォーマンス・アーティストである。blanClass 二度目の出演となる今回は一時間のソロパフォーマンスのあとに、最近の活動を紹介するスライド・トークイベントを行います。通訳有。



2010.04.10 Sinead O'Donnell+瑠山 王那 Motherland Lost in Translation

12.22[土] | パーティー

山城 大督 Presents クリスマス・パーティー
Tomorrow Never Knows
open 18:00 start 19:00 ¥1,800・学生 ¥1,600

出来事を巻き起こし、その場でしか体験できない(時間)をテーマに、実験的な作品制作を続ける美術家、山城大督。二度目のblanClass出演となる今回のテーマは「操作」。参加者は山城が設計する「クリスマス・パーティー仕掛けの二時間」をノン・ストップで体験する。2012年を締めくくる、この時間/事件を、あなたのその身体で目撃せよ。



2010.08.07 山城 大督 Singing in the Rainbow。一カメラのために、時間をも。(撮影)

blanClass拡張計画!! その1 11月からはじまる4つのシリーズは、1回1回が真剣勝負のワンナイトセッション。

杉田 敦 ナノ・スクール《nano school》

11.2[金] ナノ・スクール《nano school》#1
12.14[金] ナノ・スクール《nano school》#2
start 19:30(2時間弱の予定) ¥1,200・学生 ¥1,000

ナノ・スクールは、極小の学校。スケールや人数の意味ではなくて、コンテンツとして極小、教えられることを、これ以上ないまでに小さくしてみること。近代の理性は必要だったのか? じゃあ一回手離してみよう。本当の意味でそれができるのは、アートだけなのかもしれない。的どころから始めてみる!

杉田 敦 Atsushi SUGITA

美術批評、オルタナティブ、スペース art & river bankディレクター、女子美術大学教授。最近の著書に、『ナノ・スクール』(彩流社)、『アートで生きる』(美術出版社)、『アートプラットフォーム』(inter-views) (共に美術学出版)がある。作品に「critics coast」(越後妻有アートトリエンナーレ、2009)など、キュレーションにポルトガルの現代美術展「極小航海時代」(IAM)などがある。また、アーティストの増本泰斗と、デイスカッション・プロジェクト、「Picnic」を行っている。

2013年1月スタート

眞島 竜男 どうして、そんなにも、ナショナルなのか?

どうして、そんなにも、ナショナルなのか? ナショナル(国民的、国家的)なものの視点から近・現代美術を問う連続レクチャー。明治期の日本、18-19世紀のアメリカ、太平洋戦争中戦後の東アジア、現代の日本、4つの時代と場所を主題に論じます。

CAMP translations

11.8[木] 戦争について#1, 12.13[木] 戦争について#2
start 20:00 ¥1,200・学生 ¥1,000

日本語以外を話す人とも、通訳をしながら、話し合っていきたいと思っています。戦争について複数の言語で話し合います。詳細はblanClassやCAMPのサイトで。

真夜中のCAMP

11.17[土] テーマ未定, 12.22[土] テーマ未定
start 23:30(朝まで) ¥1,200・学生 ¥1,000

明るくなるまで議論します。テーマや詳細は開催の約一ヶ月前にblanClassやCAMPのサイトでお知らせします。

CAMPについて

同時代のアートについて考えることを目的としています。アーティストやキュレーター、ディレクター、批評家、研究者、学生などに関わりながら、トークイベントや展覧会、パーティーなどを開催しています。 http://ca-mp.blogspot.com/

特別講座 要申込み

増山 士郎 レジデンス・助成金等応募対策講座 全4回

11.29[木], 11.30[金], 12.6[木], 12.7[金] 19:30ー21:30
申込金:1,000円 受講料:8,000円

参加資格:アーティストとして活動歴がある人向けの実践的講座です。 ※1回のみ受講は出来ません。申込み方法:下記のURLより応募用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、info@blanclass.comまで送信してください。
http://blanclass.com/japanese/schedule/20121129/

ニューヨークのISCPやベルリンのキュンストラーハウス・ベタニエンを始めとする、世界の多くの有名アーティスト・イン・レジデンスに滞在し、各種助成金を取得してきたアーティストが自身の経験をもとに指導。アート活動に必須のポートフォリオ作成はもちろん、レジデンスや各種アートコンペティション応募に重要なプレゼンテーション力の向上を図る実践的講座。また、美術活動のための助成金応募資料作成のスキル向上を目指す。

増山 士郎 Shiro MASUYAMA

建築を専攻したバックグラウンドのもとに、社会と関わるさまざまなプロジェクトを行うアーティスト。2002年よりポーラや文化庁、ポロック財団等の助成金を取得し、世界各地のレジデンス等を転々としながら、またとしてヨーロッパをベースに活動している。

増山士郎 http://www.shiromasuyama.com
アート11号 http://www.artn011.net

blanClass拡張計画!! その2 頭もからだも心もつかって、一緒につくる写真大学!!



BC写真大学 2012年11月開校予定!

BCとは、ブランクラスのBCであり紀元前のBCでもあります。

私は、秦雅則です。この愉快な写真学校の校長です。今のところ、講師は一人もいません。ただし、ゲストは沢山呼ばばいでしょう。会いたい人がいれば教えてください。私か校長としてアクセシしましょう。

貴方達が支払う学費は、すべて貴方達がしたいことをするために必要なお金となります。まあ、少しだけ、僕もブランクラスも間引きますが、それは微々たるものです。私達は愉快なことが好きなだけの芸術家、もしくは美術家、ましてや写真家なのですから。撮影ができれば、皆で繰り出しましょう。技術が知りたければ丸暗記しましょう。出版だって、展示会だってしたければバンバンやりましょう。勉強がしたいなんていう真面目な意見も取り入れましょう。その時にはつまらないことでも、ポトとしてと後に必要だったと後悔することだってあるのですから。ここでは、誰も無駄な後悔をしなくて済むように学びましょう。学びたいこととは何なのか考えてみましょう。私は、校長です。貴方達が良い生徒であれば、この学校が上手いくということを確認しています。そして、私達は愉快な芸術家、もしくは美術家、ましてや写真家となるのです。そのためにも、頭も体も心もガンガン使って、私達の学校を作りましょう。そして、いつかの卒業のときには、貴方達は貴方達の世界をもち時代をもつことを約束しましょう。

※BC写真大学は、いわゆる大学ではありません。私塾ですのご注意ください。 ※毎月いただく月謝の一部は、授業の内容に反映するみなさんの授業料に充てます。なおその金額や使い道から話し合いながら進めていきます。

BC写真大学申込書 申込日 年 月 日 住所 〒 どのようにしてBC写真大学を知りましたか? 秦雅則校長にひと言

氏名	性別	男・女	TEL / 携帯	最終学歴
生年月日	年齢	メールアドレス	写真・美術などの経歴	

日程 毎週水曜日
時間 17:30 ホームルーム(緩やかな話し合い、個人作業の時間)
19:00 授業開始(2時間弱の予定)
入会金 5,000円
会費(月謝) 9,000円(別途実費がかかります)
参加資格 高卒同等程度以上 随時受講生募集
秦 雅 則 Masanori HATA
1984年福岡県生まれ。写真家。2008年に写真新世紀グランプリを受賞。2009年企画ギャラリー「明るい部屋」を設立。個展に、「シニカル」(明るい部屋 東京・2009)、「ネオカラー」(明るい部屋 東京・2009)、「幼稚な心」(東京都写真美術館 東京・2009)など、グループ展に「ソウルフォト2010」(Coex-ソウル・2010)、「動物的+人間の+」(明るい部屋 東京・2010年)など。2012年出版部門 A PRESS設立。blanClassでは、展覧会「目が見えない」、スライド&トーク「目が見える」(2010)、「明るい部屋以降/超写実写真発表会」(2011)、鷹野隆太×秦雅則「展示とトークシリーズ」(2011-2012・全3回)などを行っている。
申込み方法
要項を了承の上、所定の申し込み書に必要な事項を書き込み郵送するか、公式サイトに記載してある必要事項を書き込みメールにて提出、手続き完了とします。初回の授業の際に、入会金+会費(月謝)の14,000円をお支払いください。
申込書郵送先
〒232-0006 横浜市南区南太田4-12-16-2F blanClass